



愚痴のち

時々

泥酔

問男

お疲れさま

うーす!

酒屋
IF 炭火焼

ほんと悪いわねえ
今日もオバサンに
付き合わせちゃって

いやー 全然いいすよ
バイトの女の子と飲んでも
うるさいだけなんで

でも渡瀬さん
旦那さんの方は
大丈夫なんですか?

お? 旦那様のお仕事で
結婚記念日の旅行
キャンセルした話
再放送しとく?

えーつと...



まったくこんな
カワイイ嫁ぎ...

ペース
早いっすな...

あ
おかわり
ヨロコンデ!

ねー 聞いている?

はいはい
聞いてますよ

でね

—つたくよお…

最後は惚気で終わる
つまんねー旦那の愚痴
何回も聞かせやがってよ

潰すところまで行くのに
何ターンかかるんだよ
ガード硬えんだよババア

ババアなんだから
サシ飲みしたら初回で
ハメさせてくれねえと
コスパ悪いんだよ

キ

キ

スー

スー





まずはブラの上から...

おいしい反応♪
パッド薄すぎじゃね？笑



ブラ越しでもうこれかよ

酒入ってる分
差し引いても
乳首ザコ過ぎだろ笑



へい!
生(乳)二丁々笑

うお すっげ
スライムかよ笑

んっ…

ブルン

やば笑 ブラ
デカすぎだろ

乳くせえ

よいしょっと♪

おー 柔らかけー

ん…う…

A=I

A=I





おっっも



重力に逆らう
ババアの柔パイをさ

解放〜!

うはっ!
垂れる〜笑



ア〜!

ドゥッ

へへ いくらでも
伸びやがる

ババアのだらしねえ
垂れ乳じゃねえと
こうはいかねえよな

あ...

ムニムニ
ユウウ

は...あ...

ぷるる

!!
!!?

おいおい

指どこまで
入るんだよ?
ツブしちゃうぞ?

グググ...

グググ...

グググ
グググ

グググ
グググ

クソ雑魚乳首を
じっくり仕上げてる

おーイってる
イってる笑

グズグズ
キ





あーあー こっちは
触ってもねえのに
もうドロドロじゃん

こんな欲しがり嫁さん
仕事でほつとくから
職場の悪いヤツに
持っていかれるんですよ
旦那さん笑



エロ汁止まんねえ
飲み放題じゃん
ドリンクバーかよ笑



奥さんの放置マンコ
旦那さんの分まで
いただきます

人妻のマン汁
うつつま



こーんなことも
されちゃうん
だよね

実は寝たフリ
してね？笑



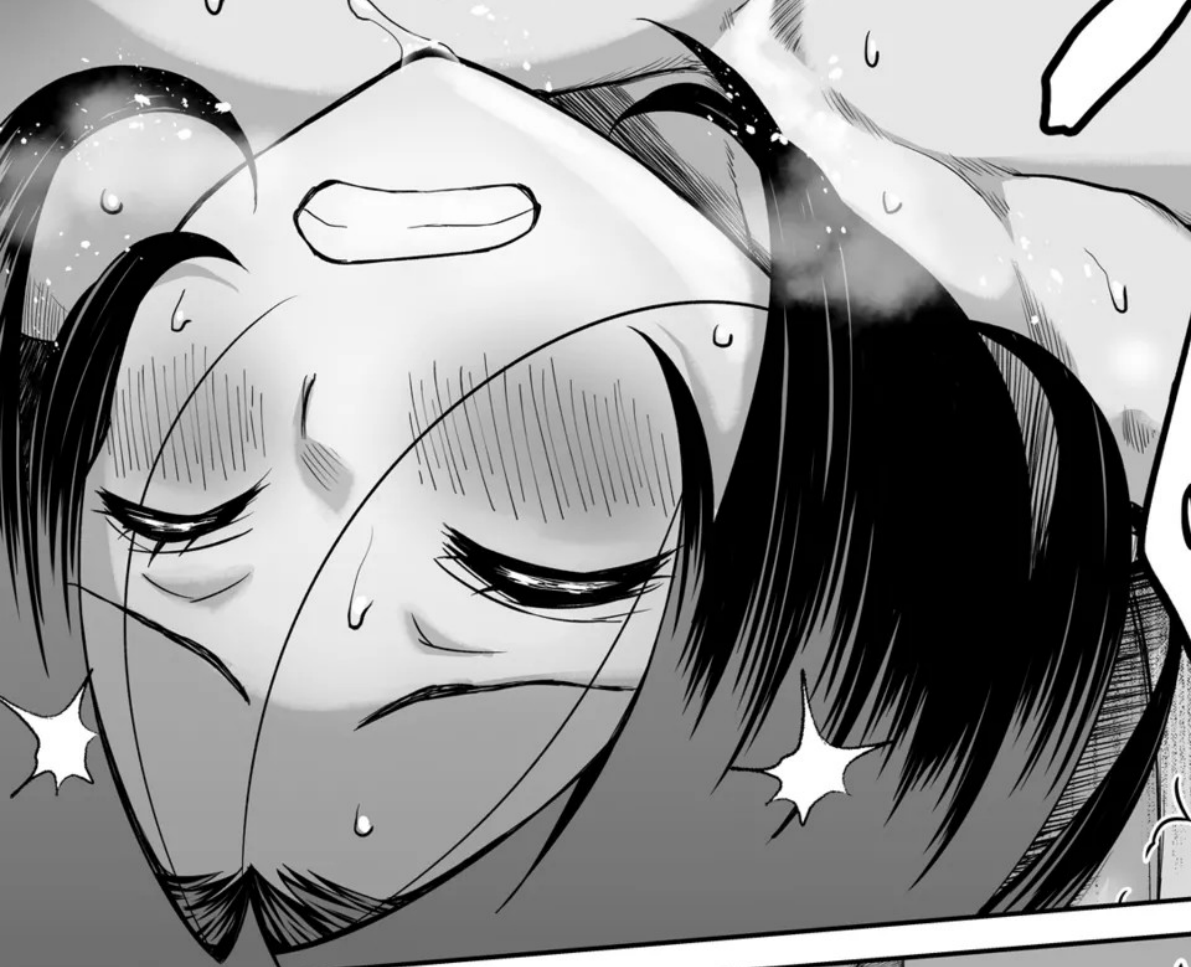
一度潰したら何しても
起きねえくせに
体は反応しちゃう
都合のいい女だと…

それじゃあ
そろそろ俺も…

気持ち良く
なっちゃうかー

なっ
♡

ズッ



♡!!?!♡
♡♡

ギン

おお…!? 30年落ちの
中古オナホのクセに
締め付けやばっ…

久しぶりのチンポ
ぜってー逃がさない
って感じかこれ

ギン





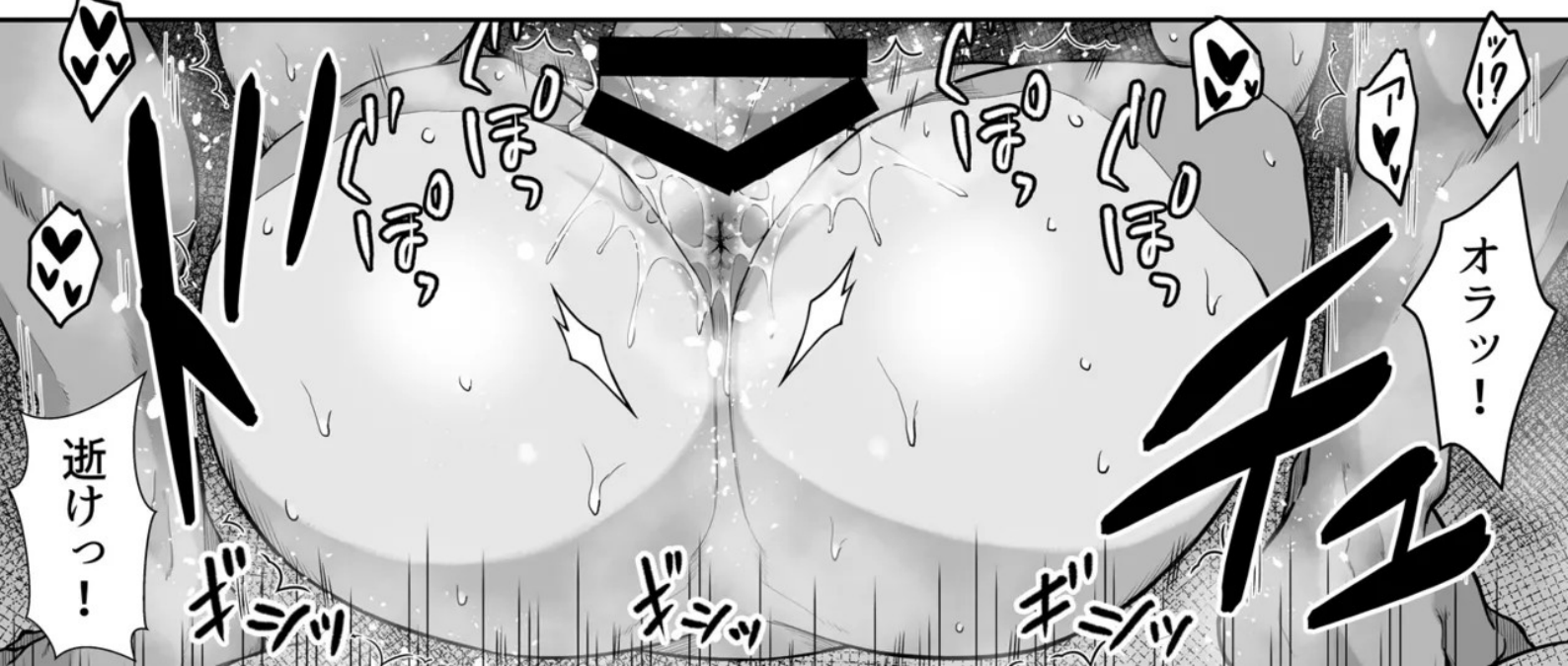
くっそ ババアの
マンコなめてたわ

キモチ良すぎて
腰止まんねーよ



旦那に飽きられた
中古オナホの
くせによお...

あー何かムカついたから
このまま死なすわお前
よいしょっと



オラッ!

逝けっ!



つたくよ…
30 超えたババアが
搾り取っていい
量じゃねえぞ

たまにはババアで
味変くらの
つもりだったけど

これはガツツリ
いっとくかあ





あのね 20:00
 大好きだよ 20:02
 既読 20:02 俺も大好きだよ
 ありがとう 20:04
 じゃあまた後でね 20:05
 既読 20:06 はーい、楽しんできてね～

本当にごめんね～
 今晚は一緒にご飯食べる
 約束だったのに… 19:53
 いやいや
 職場の友達の方
 大事にして欲しいし
 全然いいよ～
 既読 19:55



結構時間
 かかってたねえ

終わったわ…

あなたが…っ…!!
 そう…やって…
 邪魔…するから…

あゝ 気持ち良くて
 手止まっていたもんね
 ごめんごめん笑

っ…!!



さて…

飯も食ったし
 風呂入って寝るかあ…

んん

んん

んん



はい このとおり
乳首いじられるの
好きだもんねえ？



ちよつと失礼
しますよろ

ちよ…!?

はあ

やめ…っ…

だ…め…!!



他は放っておいて
くれるのよね…？

そ…っすね

だったら…

さっさと
済ませて…

はあ

私の体さえ
好きにできたら…



もう欲しがってんの
バレちゃってん
だからさー
楽しんじゃおうって

ね…？



…私の…

お？



抵抗できない状態で
これで…さらたら…
多少は体が反応しても
仕方なかったのかも…

………大…きい…
こんな…モノを…
受け入れてたなんて…



なか 膣内…いつぱいに
広がって…!

でも今は意識があるし
気持ちを強く保てば…
きつと…大丈夫…

大丈夫よ…
大…丈夫…



だめ…! 子宮…
押し上げられて…!

こんな…
奥まで…!

だい

お…お願い!
ちよつと待って!

ま…まだ…
動かさ—

もしかして
酔い潰れてなければ
抵抗できると思った?

でもさあ
意識があると

カッ
カッ
カッ

あっ!?

嫌でも旦那と俺を
比べることに
なっちゃわない?

!!

!!

ふざけ…ないで…!

こんな愛の無い行為と
あの人と愛しあった記憶を
比べるわけ—

ほらあ これ—
愛する旦那様と
比べてどうよ?

ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

旦那さんので
こんな膛内
埋まったことある？

旦那さんとして
こんな奥まで
届いたことある？

あまりにあっけなく
あの人と愛しあった記憶は
最悪の形で利用され——

私は女がセックスの時に
どんな風に『鳴く』のか
初めて知った——

干エ

干エ



『敏感な部分に
激しい刺激を受ければ
相手が誰であつても
こうなるのは仕方ない』

こ…これ…
凄…い…

動かして…
ないのに…

奥…ずっと…
当たって…

最後に絶つた
言い訳も—

な…何…これ…
こんなの…知らな…

—♡♡

ぎゅううう

これで台無し—

あぁあぁあぁ

ア…ア…ア…

あ…あ…あ…

おー
よしよし

取り繕う言葉を
全て失くした
空っぽの頭で

ん…んちゅ…
ん…ん…う…♡

ん…ん…
ん…♡

おほ♪

私は夢中で
夫ではない相手と
唇を重ねた—

はい
ピースしてー笑

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

窓の向こうに
街が動きはじめる
心配がする中

愛する人を裏切った女の姿を
記録に残すシャッター音は

私の耳に
妙に心地よく響いた――

じわっ



ん♡

はい
行ってらっしゃい♡

じゃあ
行ってきまーす



いつの間にか
台所に馴染んだ
カップ麺のダンボール

『一人で食べる時は
自分で用意する』

結婚する時に決めた
家庭のルールを
あの人はそれで守っている

先月買った分は
もう残り僅かだ



きっと今夜も

箱の中身は
一つ減るだろう



私は

こ…こいうのは…
もつと若い子が
着るもんじゃ…

それをオバサンに
着せるから
みつともなくて
いいんでしょうが笑

ドキッ♡

ドキッ♡

ドキッ♡

ドキッ♡

あなたねえ…



著者 く に ふ と

2025年12月

